

2018年度

# ヴォーリス六甲山荘

購入10周年記念特別企画

## 「ナショナル・トラスト展」

ナショナル・トラストってどんなもの？

ピーターラビットとナショナル・トラストの意外な関係

### 開催期間

(春) 4月28日(土)～5月6日(日)の9日間

(秋) 9月15日(土)～17日(日・祝)と

9月22日(土)～24日(月・休)の6日間

11:00～16:00 (入場は15:30まで)

入場料：500円 (高校以上の学生 300円)

上記以外

4月1日(日)～11月18日(日)の土・日・祝は一般公開しています

(ただし、臨時休館日がありますので、公開日はHPで確認願います)

公開時間・入場料は上記と同じです

ヴォーリス六甲山荘はヴォーリス設計の山荘を  
ナショナル・トラスト方式で保存・一般公開  
している国登録有形文化財です。

住所 兵庫県神戸市灘区六甲山町北六甲4-744

アクセスは裏面をご覧ください

問い合わせ先

認定特定非営利活動法人アムニティ2000協会

〒662-0833 兵庫県西宮市北昭和町3-20

TEL/FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164 (清水)

E-mail [soshisha@fb.dion.ne.jp](mailto:soshisha@fb.dion.ne.jp)

HP <http://amenity2000.la.coocan.jp/>



# ナショナル・トラストってどんなもの？

イギリスで環境保護の運動として19世紀末に始まりました。自然や歴史的建造物などの文化遺産を不特定多数の人々が資金を出し合った基金で購入し、自分達で管理・運営することで保全していこうという運動です。

個人を中心に不特定多数の人から基金を募り、貴重な資産を守っていくことに大きな特色があります。

日本では、まだなじみの薄い運動ですが、ヴォーリズ六甲山荘は、認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会がこの運動によって保全し、一般公開もしている資産です。

この機会に貴重な建物と自然がどのように保全されているか体感してください。

## ピーターラビットとナショナル・トラストの意外な関係

ピーターラビットのお話は、イギリスで最も自然が美しいと言われる湖水地方が舞台になっています。

ピーターラビットの作者で絵本作家のベアトリクス・ポターは16歳のとき避暑で湖水地方を訪れ、自然に愛着をもつようになります。大人になった彼女はロンドンでピーターラビットの話を書き始めますが、婚約者が急逝したあと、癒やしと自然を求めて湖水地方に移り住み、執筆のかたわら農業経営も始めます。

彼女は1943年77歳で亡くなりますが、ある遺言を残しました。その遺言はナショナル・トラストとどんな関係があったのでしょうか。この答えは、ヴォーリズ六甲山荘で見つけてください。



### ヴォーリズ六甲山荘

〈アクセス〉

▶ 阪急六甲駅より

阪急バス六甲山頂駅行で「記念碑台バス停」より徒歩15分

▶ 六甲ケーブル「山上駅」より徒歩30分

又は山上循環バスで「記念碑台バス停」まで行き、徒歩15分

詳細はホームページ(<http://amenity2000.la.coocan.jp/>)をご覧ください。